

第9版

# 食品添加物公定書

2018

厚生労働省  
消費者庁

本書は、第9版 食品添加物公定書という。この略名を「食添九」、「食添9」又は「JSFA-IX」とする。

食品添加物の名称とは、成分規格・保存基準各条に掲げた日本名又は日本名別名である。また、成分規格・保存基準各条において英名を掲げる。

## 目 次

成分規格・保存基準各条  
食品添加物公定書沿革略記  
まえがき  
第9版食品添加物公定書

A 通則.....	1
B 一般試験法.....	6
1. 亜硫酸塩定量法.....	6
2. イオンクロマトグラフィー.....	6
3. 液体クロマトグラフィー.....	7
4. 塩化物試験法.....	11
5. 炎色反応試験法.....	12
6. 灰分及び酸不溶性灰分試験法.....	12
7. 核磁気共鳴スペクトル測定法.....	13
8. ガスクロマトグラフィー.....	14
9. カルシウム塩定量法.....	16
10. 乾燥減量試験法.....	17
11. 凝固点測定法.....	17
12. 強熱減量試験法.....	19
13. 強熱残分試験法.....	20
14. 屈折率測定法.....	20
15. 原子吸光光度法.....	20
16. 香料試験法.....	22
17. 紫外可視吸光度測定法.....	26
18. 色価測定法.....	27
19. 重金属試験法.....	28

20. 水分測定法（カールフィッシャー法）	30
21. 赤外吸収スペクトル測定法	33
22. 旋光度測定法	35
23. タール色素試験法	35
24. タール色素製剤試験法	45
25. タール色素レーキ試験法	47
26. 窒素定量法	51
27. 定性反応試験法	54
28. 鉄試験法	59
29. 鉛試験法（原子吸光光度法）	59
30. 粘度測定法	62
31. 薄層クロマトグラフィー	64
32. 発生ガス測定法	65
33. pH 測定法	66
34. 比重測定法	69
35. 微生物限度試験法	72
36. ヒ素試験法	84
37. 沸点測定法及び蒸留試験法	88
38. メトキシ基定量法	89
39. 融点測定法	91
40. 誘導結合プラズマ発光分光分析法	93
41. 油脂類試験法	94
42. 溶状試験法	97
43. 硫酸塩試験法	98
44. 硫酸呈色物試験法	98
45. ろ紙クロマトグラフィー	99

C	試薬・試液等.....	100
	1. 試薬・試液.....	100
	2. 容量分析用標準液.....	263
	3. 標準液.....	286
	4. 標準品.....	294
	5. クロマトグラフィー用担体／充填剤等.....	295
	6. 温度計.....	297
	7. ろ紙.....	298
	8. ろ過器.....	302
	9. ふるい.....	303
	10. 検知管式ガス測定器.....	303
	11. 参照赤外吸収スペクトル.....	304
D	成分規格・保存基準各条.....	356
E	製造基準.....	1029
F	使用基準.....	1032
G	表示基準.....	1067
	付録	
	原子量表.....	1075

## 成分規格・保存基準各条目次

亜塩素酸水.....	356	アセチル化リン酸架橋デンプン.....	383
亜塩素酸ナトリウム.....	356	アセトアルデヒド.....	384
亜塩素酸ナトリウム液.....	357	アセト酢酸エチル.....	385
アカキャベツ色素.....	358	アセトフェノン.....	385
アガラーゼ.....	358	$\alpha$ -アセトラクタートデカルボキシラーゼ.....	386
アクチニジン.....	359	アセトン.....	387
亜酸化窒素.....	360	亜セレン酸ナトリウム.....	388
アジピン酸.....	361	アゾキシストロビン.....	389
亜硝酸ナトリウム.....	362	5'-アデニル酸.....	390
アシラーゼ.....	363	アドバンテーム.....	391
L-アスコルビン酸.....	364	アナトー色素.....	393
アスコルビン酸オキシダーゼ.....	364	アニスアルデヒド.....	396
L-アスコルビン酸カルシウム.....	365	$\beta$ -アポ-8'-カロテナール.....	396
L-アスコルビン酸2-グルコシド.....	367	(3-アミノ-3-カルボキシプロピル)ジメチルスルホニウム塩化物.....	398
L-アスコルビン酸ステアリン酸エステル.....	368	アミノペプチダーゼ.....	398
L-アスコルビン酸ナトリウム.....	369	$\alpha$ -アミラーゼ.....	400
L-アスコルビン酸パルミチン酸エステル.....	369	$\beta$ -アミラーゼ.....	402
アスパラギナーゼ.....	370	アミルアルコール.....	404
L-アスパラギン.....	373	$\alpha$ -アミルシンナムアルデヒド.....	404
L-アスパラギン酸.....	374	DL-アラニン.....	405
L-アスパラギン酸ナトリウム.....	374	L-アラニン.....	406
アスパルテーム.....	375	L-アラニン液.....	406
アセスルファムカリウム.....	377	アラビアガム.....	407
アセチル化アジピン酸架橋デンプン.....	378	L-アラビノース.....	408
アセチル化酸化デンプン.....	382	亜硫酸水素カリウム液.....	409

亜硫酸水素ナトリウム液.....	409	イソブチルアルデヒド.....	435
亜硫酸ナトリウム.....	410	イソプロパノール.....	435
L-アルギニン.....	411	イソペンチルアミン.....	436
L-アルギニンL-グルタミン酸塩.....	411	L-イソロイシン.....	436
アルギン酸.....	412	イヌリナーゼ.....	437
アルギン酸アンモニウム.....	414	<i>myo</i> -イノシトール.....	438
アルギン酸カリウム.....	415	5'-イノシン酸二ナトリウム.....	440
アルギン酸カルシウム.....	416	イマザリル.....	441
アルギン酸ナトリウム.....	416	インベルターゼ.....	442
アルギン酸プロピレングリコールエステル...	417	ウェランガム.....	443
アルギン酸リアーゼ.....	418	ウコン色素.....	445
安息香酸.....	419	5'-ウリジル酸二ナトリウム.....	446
安息香酸ナトリウム.....	421	ウレアーゼ.....	447
アントシアナーゼ.....	422	$\gamma$ -ウンデカラクトン.....	448
アントラニル酸メチル.....	422	エキソマルトテトラオヒドロラーゼ.....	448
アンモニア.....	423	エステラーゼ.....	450
アンモニウムイソバレレート.....	423	エステルガム.....	451
イオノン.....	424	2-エチル-3, 5-ジメチルピラジン及び	
イオン交換樹脂.....	425	2-エチル-3, 6-ジメチルピラジンの混合物 ...	452
イソアミラーゼ.....	429	エチルバニリン.....	453
イソアミルアルコール.....	431	2-エチルピラジン.....	453
イソオイゲノール.....	431	3-エチルピリジン.....	454
イソ吉草酸イソアミル.....	432	2-エチル-3-メチルピラジン.....	454
イソ吉草酸エチル.....	432	2-エチル-5-メチルピラジン.....	455
イソキノリン.....	433	2-エチル-6-メチルピラジン.....	455
イソチオシアン酸アリル.....	433	5-エチル-2-メチルピリジン.....	456
イソバレルアルデヒド.....	434	エチレンジアミン四酢酸カルシウム二ナトリウム ...	456
イソブタノール.....	434	エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム.....	457

エリソルビン酸.....	458	活性炭.....	489
エリソルビン酸ナトリウム.....	459	活性白土.....	490
エルゴカルシフェロール.....	460	ガティガム.....	490
塩化アンモニウム.....	461	カードラン.....	491
塩化カリウム.....	461	カフェイン（抽出物）.....	492
塩化カルシウム.....	462	$\alpha$ -ガラクトシダーゼ.....	494
塩化第二鉄.....	463	$\beta$ -ガラクトシダーゼ.....	495
塩化マグネシウム.....	464	カラシ抽出物.....	497
塩酸.....	465	カラメルⅠ.....	498
エンジュ抽出物.....	466	カラメルⅡ.....	500
オイゲノール.....	468	カラメルⅢ.....	501
オクタナール.....	469	カラメルⅣ.....	504
オクタン酸.....	469	カラヤガム.....	505
オクタン酸エチル.....	470	過硫酸アンモニウム.....	505
オクテニルコハク酸デンプンナトリウム.....	471	カルナウバロウ.....	506
γ-オリザノール.....	472	カルボキシペプチダーゼ.....	507
オルトフェニルフェノール.....	473	カルボキシメチルセルロースカルシウム.....	508
オルトフェニルフェノールナトリウム.....	474	カルボキシメチルセルロースナトリウム.....	508
オレイン酸ナトリウム.....	476	$\beta$ -カロテン.....	509
貝殻焼成カルシウム.....	477	カロブ色素.....	510
カオリン.....	477	カロブビーンガム.....	511
カカオ色素.....	478	かんすい.....	512
加工ユーケマ藻類.....	480	カンゾウ抽出物.....	514
過酢酸製剤.....	483	カンタキサンチン.....	516
過酸化水素.....	485	カンデリラロウ.....	517
カゼイン.....	486	ギ酸イソアミル.....	518
カゼインナトリウム.....	487	ギ酸ゲラニル.....	519
カタラーゼ.....	488	ギ酸シトロネリル.....	519



キサントガム.....	520	グルカナーゼ.....	551
希釈過酸化ベンゾイル.....	522	グルコアミラーゼ.....	554
キシラナーゼ.....	523	$\alpha$ -グルコシダーゼ.....	555
キシリトール.....	524	$\beta$ -グルコシダーゼ.....	557
D-キシロース.....	526	$\alpha$ -グルコシルトランスフェラーゼ.....	559
キチナーゼ.....	527	$\alpha$ -グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア... 563	
キトサナーゼ.....	529	$\alpha$ -グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビオール配糖体... 565	
キラヤ抽出物.....	530	グルコースイソメラーゼ.....	567
グァーガム.....	532	グルコースオキシダーゼ.....	569
5'-グアニル酸二ナトリウム.....	533	グルコノデルタラクトン.....	570
クエン酸.....	534	グルコン酸.....	571
クエン酸イソプロピル.....	535	グルコン酸亜鉛.....	571
クエン酸三エチル.....	536	グルコン酸カリウム.....	572
クエン酸一カリウム.....	536	グルコン酸カルシウム.....	573
クエン酸三カリウム.....	537	グルコン酸第一鉄.....	574
クエン酸カルシウム.....	538	グルコン酸銅.....	575
クエン酸第一鉄ナトリウム.....	539	グルコン酸ナトリウム.....	576
クエン酸鉄.....	540	グルタミナーゼ.....	577
クエン酸鉄アンモニウム.....	540	グルタミルバリルグリシン.....	578
クエン酸三ナトリウム.....	541	L-グルタミン.....	579
クチナシ青色素.....	542	L-グルタミン酸.....	580
クチナシ赤色素.....	543	L-グルタミン酸アンモニウム.....	580
クチナシ黄色素.....	544	L-グルタミン酸カリウム.....	581
グリシン.....	545	L-グルタミン酸カルシウム.....	582
グリセリン.....	546	L-グルタミン酸ナトリウム.....	583
グリセリン脂肪酸エステル.....	547	L-グルタミン酸マグネシウム.....	584
グリセロリン酸カルシウム.....	548	クロロフィル.....	585
グリチルリチン酸二ナトリウム.....	549	ケイ酸カルシウム.....	585

ケイ酸マグネシウム.....	587	酢酸カルシウム.....	613
ケイソウ土.....	589	酢酸ゲラニル.....	614
ケイ皮酸.....	590	酢酸シクロヘキシル.....	614
ケイ皮酸エチル.....	591	酢酸シトロネリル.....	615
ケイ皮酸メチル.....	591	酢酸シンナミル.....	616
ゲラニオール.....	592	酢酸テルピニル.....	616
合成膨張剤.....	592	酢酸デンプン.....	617
酵素処理イソクエルシトリン.....	593	酢酸ナトリウム.....	617
酵素処理ヘスペリジン.....	595	酢酸ビニル樹脂.....	618
酵素処理ルチン（抽出物）.....	596	酢酸フェネチル.....	619
酵素分解カンゾウ.....	599	酢酸ブチル.....	620
酵素分解レシチン.....	600	酢酸ベンジル.....	620
高度サラシ粉.....	601	酢酸 1-メンチル.....	621
酵母細胞壁.....	602	酢酸リナリル.....	621
コウリヤン色素.....	603	サッカリン.....	622
コチニール色素.....	603	サッカリンカルシウム.....	624
骨焼成カルシウム.....	604	サッカリンナトリウム.....	627
骨炭.....	605	サリチル酸メチル.....	628
コハク酸.....	606	酸化カルシウム.....	628
コハク酸一ナトリウム.....	606	酸化デンプン.....	630
コハク酸二ナトリウム.....	607	酸化マグネシウム.....	630
コメヌカ油抽出物.....	608	サンゴ未焼成カルシウム.....	631
コレカルシフェロール.....	609	酸性白土.....	632
コンドロイチン硫酸ナトリウム.....	609	酸性ホスファターゼ.....	633
サイリウムシードガム.....	610	三二酸化鉄.....	634
酢酸.....	611	次亜塩素酸水.....	634
酢酸イソアミル.....	612	次亜塩素酸ナトリウム.....	635
酢酸エチル.....	612	次亜臭素酸水.....	636

シアノコバラミン.....	636	臭素酸カリウム.....	665
次亜硫酸ナトリウム.....	639	D L-酒石酸.....	665
2, 3-ジエチルピラジン.....	640	L-酒石酸.....	666
2, 3-ジエチル-5-メチルピラジン...	640	D L-酒石酸水素カリウム.....	667
シェラック.....	641	L-酒石酸水素カリウム.....	668
ジェランガム.....	642	D L-酒石酸ナトリウム.....	669
$\alpha$ -シクロデキストリン.....	644	L-酒石酸ナトリウム.....	669
$\beta$ -シクロデキストリン.....	645	硝酸カリウム.....	670
$\gamma$ -シクロデキストリン.....	647	硝酸ナトリウム.....	671
シクロデキストリングルカノトランスフェラーゼ...	649	植物性ステロール.....	671
シクロヘキシルプロピオン酸アリル.....	651	植物タンニン.....	675
L-シスチン.....	651	食用赤色 2 号.....	676
L-システイン塩酸塩.....	652	食用赤色 2 号アルミニウムレーキ.....	678
5'-シチジル酸.....	653	食用赤色 3 号.....	679
5'-シチジル酸二ナトリウム.....	654	食用赤色 3 号アルミニウムレーキ.....	680
シトラール.....	656	食用赤色 40 号.....	681
シトロネラール.....	656	食用赤色 40 号アルミニウムレーキ.....	683
シトロネロール.....	657	食用赤色 102 号.....	684
1, 8-シネオール.....	657	食用赤色 104 号.....	686
ジフェニル.....	658	食用赤色 105 号.....	688
ジブチルヒドロキシトルエン.....	659	食用赤色 106 号.....	689
ジベンゾイルチアミン.....	660	食用黄色 4 号.....	691
ジベンゾイルチアミン塩酸塩.....	661	食用黄色 4 号アルミニウムレーキ.....	692
2, 3-ジメチルピラジン.....	662	食用黄色 5 号.....	693
2, 5-ジメチルピラジン.....	663	食用黄色 5 号アルミニウムレーキ.....	695
2, 6-ジメチルピラジン.....	663	食用緑色 3 号.....	696
2, 6-ジメチルピリジン.....	664	食用緑色 3 号アルミニウムレーキ.....	698
シュウ酸.....	664	食用青色 1 号.....	699

食用青色1号アルミニウムレーキ.....	701	D-ソルビトール.....	735
食用青色2号.....	702	D-ソルビトール液.....	736
食用青色2号アルミニウムレーキ.....	704	ソルビン酸.....	737
ショ糖脂肪酸エステル.....	704	ソルビン酸カリウム.....	738
しらこたん白抽出物.....	708	ソルビン酸カルシウム.....	739
シリコーン樹脂.....	709	タウマチン.....	740
シンナミルアルコール.....	709	タウリン（抽出物）.....	741
シンナムアルデヒド.....	710	タマネギ色素.....	742
水酸化カリウム.....	710	タマリンド色素.....	743
水酸化カリウム液.....	711	タマリンドシードガム.....	743
水酸化カルシウム.....	712	タラガム.....	744
水酸化ナトリウム.....	713	タルク.....	745
水酸化ナトリウム液.....	715	タール色素の製剤.....	746
水酸化マグネシウム.....	715	炭酸アンモニウム.....	747
水溶性アナトー.....	717	炭酸カリウム（無水）.....	748
スクラロース.....	718	炭酸カルシウム.....	748
ステアリン酸カルシウム.....	720	炭酸水素アンモニウム.....	749
ステアリン酸マグネシウム.....	721	炭酸水素ナトリウム.....	750
ステアロイル乳酸カルシウム.....	722	炭酸ナトリウム.....	750
ステアロイル乳酸ナトリウム.....	724	炭酸マグネシウム.....	751
ステビア抽出物.....	725	タンナーゼ.....	752
ステビオール配糖体.....	726	チアベンダゾール.....	753
スピルリナ色素.....	727	チアミン塩酸塩.....	754
精製カラギナン.....	728	チアミン硝酸塩.....	755
L-セリン.....	729	チアミンセチル硫酸塩.....	756
セルラーゼ.....	730	チアミンチオシアン酸塩.....	757
粗製海水塩化マグネシウム.....	732	チアミンナフタレン-1, 5-ジスルホン酸塩..	758
ソルビタン脂肪酸エステル.....	734	チアミンラウリル硫酸塩.....	759

L-チロシン.....	760	トラガントガム.....	784
ツヤプリシン (抽出物) .....	761	トランスグルコシダーゼ.....	785
L-テアニン.....	762	トランスグルタミナーゼ.....	786
5'-デアミナーゼ.....	763	トリプシン.....	787
デカナール.....	764	D L-トリプトファン.....	788
デカノール.....	764	L-トリプトファン.....	789
デカン酸エチル.....	765	トリメチルアミン.....	790
デキストラナーゼ.....	765	2, 3, 5-トリメチルピラジン.....	790
デキストラン.....	767	D L-トレオニン.....	791
鉄クロロフィリンナトリウム.....	767	L-トレオニン.....	792
5, 6, 7, 8-テトラヒドロキノキサリン... 768		トレハロースホスホリラーゼ.....	792
2, 3, 5, 6-テトラメチルピラジン... 768		ナイシン.....	793
デヒドロ酢酸ナトリウム.....	769	ナタマイシン.....	798
デュナリエラカロテン.....	770	納豆菌ガム.....	800
テルピネオール.....	771	ナトリウムメトキシド.....	801
デンプングリコール酸ナトリウム.....	772	ナリンジナーゼ.....	802
トウガラシ色素.....	772	ナリンジン.....	803
銅クロロフィリンナトリウム.....	773	ニコチン酸.....	805
銅クロロフィル.....	774	ニコチン酸アミド.....	806
動物性ステロール.....	775	二酸化ケイ素.....	806
トコトリエノール.....	776	二酸化炭素.....	807
<i>d</i> - $\alpha$ -トコフェロール.....	777	二酸化チタン.....	808
<i>d</i> - $\gamma$ -トコフェロール.....	778	乳酸.....	810
<i>d</i> - $\delta$ -トコフェロール.....	779	乳酸カリウム.....	811
<i>d l</i> - $\alpha$ -トコフェロール.....	779	乳酸カルシウム.....	812
トコフェロール酢酸エステル.....	781	乳酸鉄.....	813
<i>d</i> - $\alpha$ -トコフェロール酢酸エステル.....	782	乳酸ナトリウム.....	814
トマト色素.....	783	ニンジンカロテン.....	815

ネオテーム.....	815	1-ヒドロキシエチリデン-1, 1-ジホスホン酸...	840
γ-ノナラクトン.....	817	ヒドロキシシトロネラール.....	842
パーオキシダーゼ.....	818	ヒドロキシシトロネラールジメチルアセタール...	842
バニリン.....	819	ヒドロキシプロピル化リン酸架橋デンプン...	843
パパイン.....	819	ヒドロキシプロピルセルロース.....	845
パーム油カロテン.....	820	ヒドロキシプロピルデンプン.....	847
パーライト.....	821	ヒドロキシプロピルメチルセルロース.....	847
パラオキシ安息香酸イソブチル.....	822	L-ヒドロキシプロリン.....	849
パラオキシ安息香酸イソプロピル.....	823	ピペリジン.....	849
パラオキシ安息香酸エチル.....	823	ピペロナール.....	850
パラオキシ安息香酸ブチル.....	824	ピペロニルブトキシド.....	850
パラオキシ安息香酸プロピル.....	825	氷酢酸.....	851
パラフィンワックス.....	826	ピラジン.....	852
パラメチルアセトフェノン.....	827	ピリドキシン塩酸塩.....	852
L-バリリン.....	828	ピリメタニル.....	853
バレルアルデヒド.....	829	微粒二酸化ケイ素.....	854
パンクレアチン.....	829	ピロ亜硫酸カリウム.....	856
パントテン酸カルシウム.....	830	ピロ亜硫酸ナトリウム.....	856
パントテン酸ナトリウム.....	831	ピロリジン.....	857
ビオチン.....	832	ピロリン酸四カリウム.....	857
微結晶セルロース.....	833	ピロリン酸二水素カルシウム.....	858
微小繊維状セルロース.....	833	ピロリン酸二水素二ナトリウム.....	859
L-ヒスチジン.....	834	ピロリン酸第二鉄.....	860
L-ヒスチジン塩酸塩.....	835	ピロリン酸第二鉄液.....	861
ビスベンチアミン.....	836	ピロリン酸四ナトリウム.....	862
ビタミンA脂肪酸エステル.....	837	ピロール.....	862
ビタミンA油.....	838	フィシン.....	863
ビートレッド.....	839	フィターゼ.....	864

フィチン酸.....	865	プロピオン酸.....	890
L-フェニルアラニン.....	867	プロピオン酸イソアミル.....	890
フェニル酢酸イソアミル.....	867	プロピオン酸エチル.....	891
フェニル酢酸イソブチル.....	868	プロピオン酸カルシウム.....	891
フェニル酢酸エチル.....	868	プロピオン酸ナトリウム.....	892
2-(3-フェニルプロピル)ピリジン... 869		プロピオン酸ベンジル.....	893
フェネチルアミン.....	869	プロピレングリコール.....	893
フェルラ酸.....	870	プロピレングリコール脂肪酸エステル.....	894
フェロシアン化カリウム.....	871	ブロメライン.....	895
フェロシアン化カルシウム.....	871	L-プロリン.....	896
フェロシアン化ナトリウム.....	872	L-プロリン液.....	897
フクロノリ抽出物.....	872	粉末セルロース.....	897
ブタノール.....	873	粉末ビタミンA.....	898
ブチルアミン.....	874	ヘキサン.....	899
ブチルアルデヒド.....	874	ヘキサン酸.....	899
ブチルヒドロキシアニソール.....	875	ヘキサン酸アリル.....	900
ブドウ果皮色素.....	876	ヘキサン酸エチル.....	900
ブドウ種子抽出物.....	877	ペクチナーゼ.....	901
フマル酸.....	879	ペクチン.....	904
フマル酸一ナトリウム.....	880	ペクチン分解物.....	906
ブラックカーラント色素.....	880	ヘスペリジナーゼ.....	907
フルクトシルトランスフェラーゼ.....	881	ヘスペリジン.....	908
フルジオキシニル.....	883	ベタイン.....	909
プルラナーゼ.....	884	ベニコウジ黄色素.....	910
プルラン.....	886	ベニコウジ色素.....	911
プロテアーゼ.....	886	ベニバナ赤色素.....	912
プロパノール.....	889	ベニバナ黄色素.....	913
プロピオンアルデヒド.....	889	ペプシン.....	913

ヘプタン酸エチル.....	914	<i>d</i> -ボルネオール.....	945
ペプチダーゼ.....	915	マイクロクリスタリンワックス.....	945
ヘマトコッカス藻色素.....	915	マクロホモプシスガム.....	946
ヘミセルラーゼ.....	916	マリーゴールド色素.....	947
ヘム鉄.....	919	マルトースホスホリラーゼ.....	948
1-ペリルアルデヒド.....	920	マルトトリオヒドロラーゼ.....	949
ベンジルアルコール.....	920	マルトール.....	950
ベンズアルデヒド.....	921	D-マンニトール.....	951
2-ペンタノール.....	921	ミックストコフェロール.....	952
<i>trans</i> -2-ペンテナール.....	922	ミツロウ.....	953
1-ペンテン-3-オール.....	922	ムラサキイモ色素.....	953
ベントナイト.....	923	ムラサキトウモロコシ色素.....	954
ホスホジエステラーゼ.....	923	ムラミダーゼ.....	955
ホスホリパーゼ.....	925	メタリン酸カリウム.....	956
没食子酸プロピル.....	928	メタリン酸ナトリウム.....	957
ポリアクリル酸ナトリウム.....	929	D,L-メチオニン.....	957
ポリイソブチレン.....	930	L-メチオニン.....	958
ポリソルベート 20.....	931	<i>N</i> -メチルアントラニル酸メチル.....	959
ポリソルベート 60.....	935	5-メチルキノキサリン.....	960
ポリソルベート 65.....	935	6-メチルキノリン.....	960
ポリソルベート 80.....	936	5-メチル-6, 7-ジヒドロ-5 <i>H</i> -シクロペンタピラジン... 961	
ポリビニルピロリドン.....	937	メチルセルロース.....	961
ポリビニルポリピロリドン.....	940	1-メチルナフタレン.....	962
ポリフェノールオキシダーゼ.....	941	メチルβ-ナフチルケトン.....	962
ポリブテン.....	941	2-メチルピラジン.....	963
ε-ポリリシン.....	942	2-メチルブタノール.....	963
ポリリン酸カリウム.....	943	3-メチル-2-ブタノール.....	964
ポリリン酸ナトリウム.....	944	2-メチルブチルアルデヒド.....	964



<i>trans</i> -2-メチル-2-ブテナール.....	965	L-リシンL-グルタミン酸塩.....	987
3-メチル-2-ブテナール.....	965	リゾチーム.....	988
3-メチル-2-ブテノール.....	966	リナロオール.....	989
メチルヘスペリジン.....	966	リパーゼ.....	990
メナキノン(抽出物).....	967	リポキシゲナーゼ.....	992
<i>d</i> 1-メントール.....	968	D-リボース.....	992
1-メントール.....	969	5'-リボヌクレオチドカルシウム.....	994
モルホリン脂肪酸塩.....	969	5'-リボヌクレオチド二ナトリウム.....	995
ヤマモモ抽出物.....	970	リボフラビン.....	998
ユッカフォーム抽出物.....	972	リボフラビン酪酸エステル.....	999
葉酸.....	974	リボフラビン5'-リン酸エステルナトリウム...	1000
ラカンカ抽出物.....	975	硫酸.....	1001
酪酸.....	976	硫酸亜鉛.....	1002
酪酸イソアミル.....	976	硫酸アルミニウムアンモニウム.....	1003
酪酸エチル.....	977	硫酸アルミニウムカリウム.....	1004
酪酸シクロヘキシル.....	977	硫酸アンモニウム.....	1005
酪酸ブチル.....	978	硫酸カリウム.....	1005
ラクトパーオキシダーゼ.....	978	硫酸カルシウム.....	1006
ラクトフェリン濃縮物.....	979	硫酸第一鉄.....	1007
ラック色素.....	980	硫酸銅.....	1008
ラノリン.....	981	硫酸ナトリウム.....	1008
ラムザンガム.....	982	硫酸マグネシウム.....	1009
L-ラムノース.....	982	流動パラフィン.....	1010
卵殻焼成カルシウム.....	984	D,L-リンゴ酸.....	1010
L-リシン.....	984	D,L-リンゴ酸ナトリウム.....	1011
L-リシン液.....	985	リン酸.....	1012
L-リシンL-アスパラギン酸塩.....	986	リン酸架橋デンプン.....	1013
L-リシン塩酸塩.....	986	リン酸化デンプン.....	1013

リン酸三カリウム.....	1014
リン酸三カルシウム.....	1015
リン酸三マグネシウム.....	1015
リン酸水素二アンモニウム.....	1017
リン酸二水素アンモニウム.....	1017
リン酸水素二カリウム.....	1018
リン酸二水素カリウム.....	1018
リン酸一水素カルシウム.....	1019
リン酸二水素カルシウム.....	1020
リン酸水素二ナトリウム.....	1021
リン酸二水素ナトリウム.....	1022
リン酸一水素マグネシウム.....	1022
リン酸三ナトリウム.....	1023
リン酸モノエステル化リン酸架橋デンプン..	1024
ルチン酵素分解物.....	1025
レシチン.....	1026
レンネット.....	1026
L-ロイシン.....	1027

## 食品添加物公定書沿革略記

食品衛生に関する全国的な取締りは、明治11年4月18日乙第35号「アニリン其他鉍属製ノ絵具染料ヲ以テ飲食物ニ着色スルモノ取締方」によって、内務卿から各府県に通達されたのを最初とする。さらに、同年9月に製氷営業人に対し、製造及び発売の時あらかじめ管轄庁の検査を受けさせるように布達が出された。しかし、これより前にも各府県において、自発的に規則を定めて取締りを行っていた。すなわち、京都府が明治5年に舶来飲食物の検査に着手したのを初めとし、神奈川県、堺県、栃木県、兵庫県等が飲食物の着色料の取締りをなし、明治11年5月に京都府が「飲食物彩色料販売規則」を、堺県が「飲食物着色料取締規則」を制定した。また、牛乳の取締りについては、明治11年6月に東京警視本署が「搾取人取締規則」を作ったのを初めとし、その後、神奈川県が同年11月に「営業規則」を制定し、兵庫県もまた「搾取人及請売人取締規則」を制定した。

しかしながら、食品衛生に関して、全国かつ一般的な法律が定められたのは、「飲食物其ノ他ノ物品取締ニ関スル法律」（明治33年2月23日 法律第15号）が最初である。同法第1条において「販売ノ用ニ供スル飲食物又ハ販売ノ用ニ供シ若ハ営業上ニ使用スル飲食物器、割烹具及其ノ他ノ物品ニシテ衛生上危害ヲ生スルノ虞アルモノハ法令ノ定ムル所ニ依リ行政庁ニ於テ其ノ製造、採取、販売、授与若ハ使用ヲ禁止シ又ハ其ノ営業ヲ禁止シ若ハ停止スルコトヲ得前項ノ場合ニ於テ行政庁ハ物品ノ所有者若ハ所持者ヲシテ其ノ物品ヲ廃棄セシメ又ハ行政庁ニ於テ直接ニ之ヲ廃棄シ其ノ他必要ノ処分ヲ為スコトヲ得（以下略）」と規定して、行政庁が法律の定めるところにより、販売の用に供する飲食物等の製造、採取、販売、授与若しくは使用を禁止し、又はその営業を禁止し若しくは停止することができるようにし、またその他物品の廃棄処分、検査のための収去等ができるようにした。

翌月「飲食物其ノ他物品取締ニ関スル法律施行ニ関スル省令」（明治33年3月27日 内務省令第10号）が定められ、警視總監、北海道庁長官、府県知事が、法令に明文のある場合、前記の法律第15号によって行政庁に属する職権を行うこと及びその職権の軽易なものは警察官署に委任できることが定められ、警察官による食品衛生の取締りが行われるようになった。

このように「飲食物其ノ他ノ物品取締ニ関スル法律」は、飲食物取締りについての概括的な規定を設けたもので、具体的な事項、すなわち各飲食物、飲食物用器具等については、同年4月以降次に掲げるような内務省令が制定された。これらはいずれも中央衛生会会長の建議によりその趣旨が適切で必要なものと認め、これを公布したものである。

牛乳営業取締規則（明治33年4月7日 内務省令第15号）

有害性着色料取締規則（明治33年4月17日 内務省令第17号）

清涼飲料水営業取締規則（明治33年6月5日 内務省令第30号）

氷雪営業取締規則（明治33年7月3日 内務省令第37号）

飲食物用器具取締規則（明治33年12月17日 内務省令第50号）

人工甘味質取締規則（明治34年10月16日 内務省令第31号）

飲食物防腐剤取締規則（明治36年9月28日 内務省令第10号）

メチールアルコール（木精）取締規則（明治45年5月28日 内務省令第8号）

その後、「飲食物防腐剤取締規則」は、昭和3年に漂白剤を加えて「飲食物防腐剤漂白剤

取締規則」(昭和3年6月15日 内務省令第22号)と改正され、昭和8年には「牛乳営業取締規則」の大改正が行われた。

このように昭和の初期までに一応法令が整備されたが、これら国の法令は、飲食物に関する全部を包括するものではなかった。したがって、ほとんどの府県では、法律第15号の委任による府県令として「料理店飲食店営業取締規則」、「飲食物営業取締規則」を設け、その他食肉、氷菓、山羊乳等に関しても別々に取締規則が設けられていた。

第二次世界大戦後、昭和21年5月に「人工甘味質取締規則」を改正して、「溶性サッカリン」を、さらに同年7月に「ズルチン」をそれぞれ許可した。また「有毒飲食物等取締令」(昭和21年1月30日 勅令第25号)を制定し、メタノール含有物の販売のみならず所持をも禁止した。

昭和22年4月、「飲食物その他の物品取締に関する法律及び有毒飲食物等取締令の施行に関する省令」(昭和22年4月30日 厚生省令第10号)が制定され、明治33年の「飲食物其ノ他ノ物品取締ニ関する法律」及び昭和21年の「有毒物飲食物等取締令」が一本化され、「飲食物其ノ他物品取締ニ関スル法律施行に関する省令」(明治33年 内務省令第10号)は廃止された。

また、同年5月、「飲食物営業取締規則」(昭和22年5月2日 厚生省令第15号)が制定された。

新憲法の施行に伴い、食品衛生に関する総括的な法律として「食品衛生法」(昭和22年12月24日 法律第233号)が制定され、半年後に「食品衛生法施行規則」(昭和23年7月13日 厚生省令第23号)及び「食品衛生法第7条及び第10条の規定による食品、添加物、器具及び容器包装の規格及び基準」(昭和23年7月13日 厚生省告示第54号)が定められ、これによって定められた規格又は基準の検定について準拠すべき試験法として、「食品衛生試験法」(昭和23年12月18日 厚生省告示第106号)が定められた。乳及び乳製品の成分規格等に関しては、当初は前記告示第54号に規定されていたが、昭和25年に「乳、乳製品及び類似製品の成分規格等に関する省令」(昭和25年10月16日 厚生省令第58号)が単独省令として定められ、昭和26年には更に改正されて「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令」(昭和26年12月27日 厚生省令第52号)となり、これに伴って「食品衛生法」及びその他の関係法規も改正された。昭和30年にはヒ素混入の調製粉乳による中毒事件が起り、これを機として昭和32年6月15日に「食品衛生法」の一部改正が行われ、食品添加物公定書について次のような規定が設けられた。

「食品衛生法第十三条 厚生大臣は、食品添加物公定書を作成し、第七条第一項の規定により基準又は規格が定められた添加物及び第十一条第一項の規定により基準が定められた添加物につき当該基準及び規格を収載するものとする。」

また、同時に同法第二十五条も次のように改正され、食品衛生調査会の審議事項に、新たに食品添加物公定書作成に関する事項が加えられることとなった。

「食品衛生法第二十五条第一項 厚生大臣の諮問に応じ、食中毒の防止に関する事項、食品添加物公定書の作成に関する事項その他食品衛生に関する重要事項を調査審議させるため、厚生大臣の監督に属する食品衛生調査会を置く。」

これに基づいて、食品衛生調査会は厚生大臣の諮問に応じ公定書部会を設けた。公定書部会は、委員29名及び調査員53名をもって構成され、委員及び調査員はその分担する品

目の種類により、次のように第一から第六の小部会に分かれて各条原案の作成並びに審議に当り、厚生省においても、この体制に即応して公定書作成班を編成した。

なお、各小部会の長は通則小部会を組織し、通則、一般試験法の作成並びに審議及び各条原案の統一を行った。

さらに関西小部会を設けて関西側との意見調整を図った。

以上審議の結果、食品衛生調査会は昭和 34 年 11 月 12 日厚生大臣あてに答申を行い、これにより厚生大臣は、昭和 35 年 3 月 15 日「第一版食品添加物公定書」を公表した。この「第一版食品添加物公定書」に成分規格が収載されたのは、次の 198 品目であった。

#### ◇第一小部会

亜硝酸カリウム、亜硝酸ナトリウム、亜硫酸カリウム、亜硫酸水素ナトリウム、亜硫酸水素ナトリウム液、亜硫酸ナトリウム（結晶）、亜硫酸ナトリウム（無水）、塩化アンモニウム、塩化カルシウム、塩酸、サラシ粉、高度サラシ粉、三二酸化鉄、次亜塩素酸ナトリウム、次亜硫酸ナトリウム、硝酸カリウム、硝酸ナトリウム、水酸化ナトリウム、水酸化ナトリウム液、炭酸アンモニウム、炭酸カリウム（無水）、炭酸水素アンモニウム、炭酸水素ナトリウム、炭酸ナトリウム（無水）、チオ硫酸ナトリウム、メタ重亜硫酸カリウム、硫酸、硫酸アンモニウム、硫酸カルシウム、硫酸ナトリウム

#### ◇第二小部会

アンモニウムミョウバン、焼アンモニウムミョウバン、塩化マグネシウム、過酸化水素、過マンガン酸カリウム、過硫酸アンモニウム、酸性ピロリン酸カルシウム、酸性ピロリン酸ナトリウム、シュウ酸、臭素酸カルシウム、水酸化カルシウム、タルク、炭酸カルシウム、炭酸マグネシウム、ピロリン酸カリウム、ピロリン酸ナトリウム（結晶）、ピロリン酸ナトリウム（無水）、ポリリン酸カリウム、ポリリン酸ナトリウム、ミョウバン、焼ミョウバン、メタリン酸カリウム、メタリン酸ナトリウム、硫酸第一鉄、硫酸銅、硫酸マグネシウム、リン酸、リン酸一アンモニウム、リン酸二アンモニウム、リン酸一カリウム、リン酸二カリウム、リン酸三カリウム、第一リン酸カルシウム、第二リン酸カルシウム、第三リン酸カルシウム、リン酸一ナトリウム、リン酸二ナトリウム（結晶）、リン酸二ナトリウム（無水）、リン酸三ナトリウム（結晶）

#### ◇第三小部会

過酸化ベンゾイル、合成膨張剤、食用赤色 1 号、食用赤色 2 号、食用赤色 3 号、食用赤色 4 号、食用赤色 5 号、食用赤色 101 号、食用赤色 102 号、食用赤色 103 号、食用赤色 104 号、食用赤色 105 号、食用赤色 106 号、食用だいたい色 1 号、食用だいたい色 2 号、食用黄色 1 号、食用黄色 2 号、食用黄色 3 号、食用黄色 4 号、食用黄色 5 号、食用緑色 1 号、食用緑色 2 号、食用緑色 3 号、食用青色 1 号、食用青色 2 号、食用紫色 1 号、鉄クロロフィリンカリウム、鉄クロロフィリンナトリウム、銅クロロフィリンカリウム、銅クロロフィリンナトリウム、銅クロロフィル

#### ◇第四小部会

アスコルビン酸ナトリウム、安息香酸、安息香酸ナトリウム、クロラミン B、クロラミン T、サリチル酸、ジブチルヒドロキシトルエン、ソルビン酸、ソルビン酸ナトリウム、デヒドロ酢酸、デヒドロ酢酸ナトリウム、ニトロフラズーン、ニトロフリルアクリル酸アミド、パラオキシ安息香酸エチル、パラオキシ安息香酸ブチル、パラオキシ安息香プロピル、

ハラザーン、ピペロニルブトキサイド、プチルヒドロキシアニソール、プロトカテキユ酸エチル、没食子酸イソアミル、没食子酸プロピル、メチルナフトキノン

◇第五小部会

アスコルビン酸、アルギン酸ナトリウム、アルギン酸プロピレングリコールエステル、エステルガム、カルシフェロール、クエン酸鉄、クエン酸鉄アンモニウム、グリセリン脂肪酸エステル、グリセロリン酸カルシウム、コレカルシフェロール、酢酸ビニル樹脂、ジベンゾイルチアミン、ジベンゾイルチアミン塩酸塩、ショ糖脂肪酸エステル、シリコーン樹脂、繊維素グリコール酸ナトリウム、ソルビタン脂肪酸エステル、チアミン塩酸塩、チアミン硝酸塩、チアミンセチル硫酸塩、チアミンチオシアン酸塩、チアミンナフタリン-1, 5-ジスルホン酸塩、チアミンナフタリン-2, 6-ジスルホン酸塩、チアミンフタリン塩、チアミンラウリル硫酸塩、ニコチン酸、ニコチン酸アミド、乳酸カルシウム、乳酸鉄、パントテン酸カルシウム、パントテン酸ナトリウム、ピリドキシン塩酸塩、フタル酸ジブチル、プチルフタリルブチルグリコレート、DL-メチオニン、L-メチオニン、メチルヘスペリジン、モルホリン脂肪酸塩、葉酸、L-リジン塩素塩、リボフラビン、リボフラビンリン酸エステルナトリウム

◇第六小部会

アラニン、イソチオシアン酸アリル、エチルバニリン、クエン酸、クエン酸ナトリウム、グリシン、グリセリン、グルタミン酸ナトリウム、ケイ皮アルデヒド、コハク酸、コハク酸ナトリウム、サイクラミン酸ナトリウム、酢酸、氷酢酸、酢酸エチル、酢酸ナトリウム、サッカリンナトリウム、シトラール、酒石酸、酒石酸水素カリウム、酒石酸ナトリウム、ズルチン、ソルビット、ソルビット液、乳酸、バニリン、フマル酸、プロピレングリコール、ベンジルアルコール、ベンズアルデヒド、*d*L-メントール、*l*-メントール、*d*L-リンゴ酸

食品衛生調査会によって第一版食品添加物公定書が作成された後にも、公定書部会を再編成し、その分担する品目の種類により次の第一から第四の小部会を設けて、添加物の成分規格、一般試験法、試薬、試液等の審議を行った。また、関西小部会を設け関西側との意見の調整を図った。この再編成された公定書部会の審議に基づいて第一版食品添加物公定書の追補が作成された。各追補の作成年月日及び収載品目は次のとおりである。

追補1 昭和35年12月20日 23品目

第一小部会

固形かんすい、液状かんすい、希釈粉末かんすい、臭素化油

第二小部会

5'-イノシン酸ナトリウム、 $\beta$ -カロチン、DL-スレオニン、L-スレオニン、DL-トリプトファン、L-トリプトファン、L-ヒスチジン塩酸塩、L-フェニルアラニン、L-リジン、L-グルタミン酸塩、5'-リボスクレオタイドナトリウム

第三小部会

コハク酸一ナトリウム、ソルビン酸カリウム、乳酸ナトリウム液、フマル酸一ナトリウム、メチルセルロース、*d*L-リンゴ酸ナトリウム

第四小部会

塩化アルミニウム（無水）、リン酸一ナトリウム（無水）、リン酸三ナトリウム（無水）

追補2 昭和36年1月20日 19品目

第二小部会

L-アスパラギン酸ナトリウム、L-イソロイシン、エリソルビン酸、エリソルビン酸ナトリウム、カゼイン、カゼインナトリウム、5'-グアニル酸ナトリウム、クエン酸カルシウム、大豆リン脂質、L-バリン、ビタミンA油、粉末ビタミンA、油性ビタミンA脂肪酸エステル、プロピレングリコール脂肪酸エステル、L-リジンL-アスパラギン酸塩

第三小部会

コリンコリン酸塩、サイクラミン酸カルシウム、サッカリン

第四小部会

塩化アルミニウム（結晶）

追補3 昭和37年6月30日 32品目

第一小部会

アニスアルデヒド、アンスラニル酸メチル、イソオイゲノール、イソ吉草酸イソアミル、イソ吉草酸エチル、ウンデカラクトン、エナント酸エチル、オイゲノール、カプロン酸、カプロン酸エチル、ギ酸イソアミル、グルコノデルタラクトン、グルコン酸液、ケイ皮アルコール、ケイ皮酸、ケイ皮酸エチル、ケイ皮酸メチル、酢酸イソアミル、酢酸ブチル、酢酸ベンジル、酢酸リナリル、サリチル酸メチル、デシルアルデヒド、ノナラクトン、ピペロナル、プロピオン酸イソアミル、メチルβ-ナフチルケトン、ユーカリプトール、酪酸、酪酸イソアミル、酪酸エチル、酪酸ブチル

追補4 昭和38年7月26日 23品目

第一小部会

アセチルリシノール酸メチル、アセトン、ヘキサン

第二小部会

ベンゾイルチアミンジスルフィド、リボフラビン酪酸エステル

第三小部会

オキシエチレン高級脂肪族アルコール、オレイン酸ナトリウム、D-キシロース、クエン酸（無水）、グルコン酸カルシウム、コハク酸クエン酸鉄ナトリウム、コンドロイチン硫酸ナトリウム、繊維素グリコール酸カルシウム、デンプングリコール酸ナトリウム、パラオキシ安息香酸イソブチル、パラオキシ安息香酸イソプロピル、パラオキシ安息香酸セカンダリブチル、プロピオン酸カルシウム、プロピオン酸ナトリウム、ポリアクリル酸ナトリウム

第四小部会

亜塩素酸ナトリウム、塩化第二鉄、硫酸第一鉄（乾燥）

追補5 昭和39年7月15日 39品目

第一小部会

アセト酢酸エチル、アセトフェノン、α-アミルシンナミックアルデヒド、カプロン酸アリル、ギ酸ゲラニル、ギ酸シトロネリル、ゲラニオール、酢酸ゲラニル、酢酸シトロネリル、酢酸シンナミル、酢酸テルピニル、酢酸フェニルエチル、1-酢酸メンチル、シクロヘキシルプロピオン酸アリル、シトロネラール、シトロネロール、テルピ

ネオール、パラチルアセトフェノン、ヒドロキシシトロネラル、フェニル酢酸イソブチル、フェニル酢酸エチル、プロピオン酸ベンジル、*d*-ボルネオール、マルトール、*N*-メチルアンスラニル酸メチル、ヨノン

#### 第二小部会

L-アスコルビン酸ステアリン酸エステル、L-アルギニンL-グルタミン酸塩、5'-ウリジル酸ナトリウム、L-グルタミン酸、5'-シチジル酸ナトリウム、L-テアニン

#### 第三小部会

*dl*-酒石酸、*dl*-酒石酸水素カリウム、*dl*-酒石酸ナトリウム、ステアリル乳酸カルシウム、デンプンリン酸エステルナトリウム、ラウリルトリチルアンモニウム-2, 4, 5-トリクロルフェノキサイド

#### 第四小部会

イオン交換樹脂

この5冊の追補が作成されたのに続いて、昭和40年12月に開かれた公定書部会の審議によって次の28品目の成分規格が新しく定められた。

#### 第一小部会

オクチルアルデヒド、カプリル酸エチル、カプリン酸エチル、酢酸シクロヘキシル、デシルアルコール、ヒドロキシシトロネラルジメチルアセタール、フェニル酢酸イソアミル、プロピオン酸エチル、*l*-ペリラアルデヒド、酪酸シクロヘキシル、リナロール

#### 第三小部会

酢酸ナトリウム（無水）、食用赤色2号アルミニウムレーキ、食用赤色3号アルミニウムレーキ、食用黄色4号アルミニウムレーキ、食用黄色5号アルミニウムレーキ、食用緑色1号アルミニウムレーキ、食用緑色2号アルミニウムレーキ、食用緑色3号アルミニウムレーキ、食用青色1号アルミニウムレーキ、食用青色2号アルミニウムレーキ、食用紫色1号アルミニウムレーキ、2-(2-フリル)-3-(5-ニトロ-2-フリル)アクリル酸アミド

#### 第四小部会

活性炭、ケイソウ土、水酸化ナトリウム（結晶）、炭酸ナトリウム（結晶）、白陶土

以上の第一版食品添加物公定書作成後の改正を併せて収録し、昭和41年2月17日第二版食品添加物公定書が作成された。

昭和41年2月23日に食品衛生調査会公定書部会は添加物部会に統合され、食品添加物公定書に関する事項は以後添加物部会が担当することとなった。再編成された添加物部会の審議に基づいて、昭和44年5月22日第二版食品添加物公定書の追補1が作成された。追補1の収載品目は次のとおりである。

新たに収載された品目

グリチルリチン酸二ナトリウム、グリチルリチン酸三ナトリウム、L-システイン塩酸塩、水溶性アナトー、ポリイソブチレン、ポリオキシエチレン高級脂肪族アルコール、ポリブテン、D-マンニット、5'-リボヌクレオタイドカルシウム

既存規格の改正が行われた品目



L-アスコルビン酸ステアリン酸エステル、ケイソウ土、D-ソルビット液、ソルビン酸カリウム、白陶土、ピリドキシリン塩酸塩、ブチルヒドロキシアニソール、L-リジン塩酸塩

追補1以降、下記品目について規格が新設又は改正された。

昭和45年11月20日

シヨ糖脂肪酸エステル、流動パラフィン

昭和46年2月26日

次亜硫酸ナトリウム、水酸化カルシウム、炭酸カルシウム、乳酸カルシウム、フマル酸、メタリン酸カリウム、硫酸カルシウム、*dl*-リンゴ酸

昭和46年5月1日

*dl*- $\alpha$ -トコフェロール

昭和47年8月30日

タール色素の製剤

昭和48年10月1日

L-アスコルビン酸ステアリン酸エステル、L-アスコルビン酸ナトリウム、L-アスパラギン酸ナトリウム、アセト酢酸エチル、アセトン、アニスアルデヒド、 $\alpha$ -アミルシンナミックアルデヒド、DL-アラニン、亜硫酸水素ナトリウム、L-アルギニン、L-グルタミン酸塩、アルギン酸ナトリウム、アンスラニル酸メチル、安息香酸ナトリウム、アンモニア、アンモニウムミョウバン、イソオイゲノール、イソ吉草酸イソアミル、イソ吉草酸エチル、L-イソロイシン、5'-イノシン酸ナトリウム、5'-ウリジル酸ナトリウム、ウンデカラクトン、エチルバニリン、エリソルビン酸ナトリウム、塩化カルシウム、塩化第二鉄、オイゲノール、オクチルアルデヒド、過酸化水素、カゼイン、カゼインナトリウム、活性炭、カプリル酸エチル、カプロン酸アリル、カルシフェロール、5'-グアニル酸ナトリウム、クエン酸（結晶）、クエン酸（無水）、クエン酸カルシウム、クエン酸ナトリウム、グリシン、グリセロリン酸カルシウム、グリチルリチン酸二ナトリウム、グリチルリチン酸三ナトリウム、グルコノデルタラクトン、グルコン酸液、グルコン酸カルシウム、L-グルタミン酸、L-グルタミン酸ナトリウム、ケイ皮アルデヒド、ケイ皮酸メチル、合成膨張剤、コハク酸一ナトリウム、コハク酸二ナトリウム、コリンリン酸塩、コレカルシフェロール、コンドロイチン硫酸ナトリウム、酢酸イソアミル、酢酸エチル、酢酸ゲラニル、酢酸シトロネリル、酢酸シンナミル、酢酸テルピニル、酢酸ナトリウム（結晶）、酢酸ナトリウム（無水）、酢酸フェニルエチル、酢酸ベンジル、酢酸リナリル、サッカリン、サッカリンナトリウム、サリチル酸メチル、酸性ピロリン酸カルシウム、酸性ピロリン酸ナトリウム、次亜塩素酸ナトリウム、シクロヘキシルプロピオン酸アリル、L-システイン塩酸塩、5'-シチジル酸ナトリウム、シトラール、シトロネラール、ジフェニル、ジブチルヒドロキシトルエン、ジベンゾイルチアミン、ジベンゾイルチアミン塩酸塩、シュウ酸、臭素酸カリウム、*d*-酒石酸、*dl*-酒石酸、*d*-酒石酸水素カリウム、*dl*-酒石酸水素カリウム、*d*-酒石酸ナトリウム、*dl*-酒石酸ナトリウム、硝酸ナトリウム、食用赤色2号、食用赤色2号アルミニウムレーキ、食用赤色3号、食用赤色3号アルミニウムレーキ、食用赤色102号、食用赤色104号、食用赤色105号、食用赤色106号、

食用黄色4号、食用黄色4号アルミニウムレーキ、食用黄色5号、食用黄色5号アルミニウムレーキ、食用緑色3号、食用緑色3号アルミニウムレーキ、食用青色1号、食用青色1号アルミニウムレーキ、食用青色2号、食用青色2号アルミニウムレーキ、タール色素の製剤、ショ糖脂肪酸エステル、水酸化ナトリウム、水酸化ナトリウム（結晶）、水酸化ナトリウム液、DL-スレオニン、L-スレオニン、繊維素グリコール酸カルシウム、繊維素グリコール酸ナトリウム、D-ソルビット液、ソルビン酸、ソルビン酸カリウム、炭酸カリウム（無水）、炭酸カルシウム、炭酸水素ナトリウム、炭酸ナトリウム（無水）、炭酸ナトリウム（結晶）、炭酸マグネシウム、チアミン塩酸塩、チアミン硝酸塩、チアミンセチル硫酸塩、チアミンチオシアン酸塩、チアミンナフタリン-1、5-ジスルホン酸塩、チアミンナフタリン-2、6-ジスルホン酸塩、チアミンフタリン塩、チアミンラウリル硫酸塩、L-テアニン、デシルアルデヒド、鉄クロロフィリンナトリウム、デヒドロ酢酸ナトリウム、デンプングリコール酸ナトリウム、デンプンリン酸エステルナトリウム、銅クロロフィリンナトリウム、銅クロロフィル、DL-トリプトファン、L-トリプトファン、ニコチン酸、ニコチン酸アミド、二酸化炭素、乳酸カルシウム、乳酸鉄、乳酸ナトリウム液、ノナラクトン、バニリン、L-バリン、パントテン酸カルシウム、パントテン酸ナトリウム、L-ヒスチジン塩酸塩、ビタミンA油、粉末ビタミンA、油性ビタミンA脂肪酸エステル、ヒドロキシシトロネラル、ピペロナル、ピペロニルブトキサイド、ピリドキシン塩酸塩、ピロリン酸カルシウム、ピロリン酸ナトリウム（結晶）、ピロリン酸ナトリウム（無水）、L-フェニルアラニン、ブチルヒドロキシアニソール、フマル酸一ナトリウム、2-(2-フリル)-3-(5-ニトロ-2-フリル)アクリル酸アミド、プロピオン酸カルシウム、プロピオン酸ナトリウム、ヘキサン、ベンズアルデヒド、ベンゾイルチアミンジスルフィド、ポリリン酸カリウム、ポリリン酸ナトリウム、d-Mボルネオール、ミョウバン、焼ミョウバン、メタリン酸カリウム、メタリン酸ナトリウム、DL-メチオニン、L-メチオニン、dl-メントール、l-メントール、焼アンモニウムミョウバン、葉酸、ラウリルトリメチルアンモニウム-2, 4, 5-トリクロルフェノキサイド、酪酸イソアミル、酪酸エチル、酪酸シクロヘキシル、L-リジンL-アスパラギン酸塩、L-リジン塩酸塩、L-リジンL-グルタミン酸塩、リナロール、リボフラビン、リボフラビン酪酸エステル、リボフラビンリン酸エステルナトリウム、硫酸アンモニウム、硫酸第一鉄（乾燥）、硫酸第一鉄（結晶）、硫酸ナトリウム、硫酸マグネシウム、d-リンゴ酸、dl-リンゴ酸ナトリウム、リン酸、リン酸一アンモニウム、リン酸二アンモニウム、リン酸一カリウム、リン酸二カリウム、リン酸三カリウム、第一リン酸カルシウム、第二リン酸カルシウム、第三リン酸カルシウム、リン酸一ナトリウム（結晶）、リン酸一ナトリウム（無水）、リン酸二ナトリウム（結晶）、リン酸二ナトリウム（無水）、リン酸三ナトリウム（結晶）、リン酸三ナトリウム（無水）

以上の第二版食品添加物公定書作成後の改正を併せて収録し、昭和49年3月1日第三版食品添加物公定書が作成された。

なお、第二版公表以後、第三版作成までに次の品目が削除された。

昭和41年7月15日

食用赤色4号、食用赤色5号、食用だいたい色1号、食用だいたい色2号、食用黄色

1号、食用黄色2号、食用黄色3号

昭和42年1月23日

食用緑色1号及びそのアルミニウムレーキ

昭和43年7月3日

ズルチン

昭和44年11月5日

サイクラミン酸カルシウム、サイクラミン酸ナトリウム

昭和45年5月29日

亜硝酸カリウム、過酸化窒素、食用緑色2号、プロトカテキユ酸エチル、没食子酸イソアミル

昭和46年2月26日

亜硫酸カリウム、過マンガン酸カリウム、クマリン及びその誘導体、クロラミンB、クロラミンT、臭素化油、食用赤色103号、ソルビン酸ナトリウム、鉄クロロフィリンカリウム、銅クロロフィリンカリウム、パラオキシ安息香酸セカンダリブチル、ハラゾーン、硫酸銅

昭和47年12月13日

食用紫色1号及びそのアルミニウムレーキ、フタル酸ジブチル、ブチルフタリルブチルグリコレート

第三版食品添加物公定書作成後、下記の品目について規格が新設又は改正された。

昭和49年5月18日

サッカリン、サッカリンナトリウム

昭和51年8月10日

L-アスパラギン酸ナトリウム、過酸化水素、β-カロチン、ケイソウ土、ステアリル乳酸カルシウム、炭酸カルシウム、パーライト、フマル酸

昭和52年9月30日

オルトフェニルフェノール、オルトフェニルフェノールナトリウム

昭和53年3月11日

イソ吉草酸イソアミル、イソ吉草酸エチル、5'-イノシン酸ナトリウム、グリセリン脂肪酸エステル、コハク酸二ナトリウム、酸性ピロリン酸カルシウム、ショ糖脂肪酸エステル、ソルビタン脂肪酸エステル、D-ソルビット、D-ソルビット液、大豆リン脂質、ビタミンA油、粉末ビタミンA、油性ビタミンA脂肪酸エステル、プロピレングリコール脂肪酸エステル、硫酸ナトリウム、硫酸マグネシウム、第一リン酸カルシウム、第二リン酸カルシウム、第三リン酸カルシウム、リン酸一ナトリウム(結晶)、リン酸一ナトリウム(無水)、リン酸二ナトリウム(結晶)、リン酸二ナトリウム(無水)、リン酸三ナトリウム(結晶)、リン酸三ナトリウム(無水)

なお、第三版公表以後、第四版作成までに次の品目が削除された。

昭和49年8月27日

2-(2-フリル)-3-(5-ニトロ-2-フリル)アクリル酸アミド

昭和50年7月25日

塩化アルミニウム(結晶)、塩化アルミニウム(無水)、サリチル酸

昭和 53 年 8 月 22 日

チオ硫酸ナトリウム、ラウリルトリメチルアンモニウム-2, 4, 5-トクロロフェノキサイド

以上の第三版食品添加物公定書作成後の改正を収録し、昭和 53 年 12 月 15 日第四版食品添加物公定書が作成された。

第四版食品添加物公定書作成後、下記の品目について規格が新設又は改正された。

昭和 54 年 5 月 28 日

チアベンダゾール、ナトリウムメチラート、ピロリン酸第一鉄液、ピロリン酸第二鉄液

昭和 56 年 6 月 10 日

ピロリン酸第二鉄、アセト酢酸エチル、イオン交換樹脂、エステルガム、塩化第二鉄、塩酸、D-キシロース、クエン酸鉄、クエン酸鉄アンモニウム、グリセリン、グリセリン脂肪酸エステル、グルコノデルタラクトン、グルコン酸液、コハク酸クエン酸鉄ナトリウム、三二酸化鉄、次亜硫酸ナトリウム、第一リン酸カルシウム、炭酸カルシウム、炭酸ナトリウム（無水）、二酸化炭素、乳酸、乳酸鉄、ピリドキシン塩酸塩、プロピレングリコール、ヘキサン、D-マンニット、焼アンモニウムミョウバン、焼ミョウバン、硫酸カルシウム、硫酸第一鉄（乾燥）、硫酸第一鉄（結晶）、*dl*-リンゴ酸、*dl*-リンゴ酸ナトリウム、リン酸一アンモニウム、リン酸二ナトリウム（結晶）、リン酸二ナトリウム（無水）

昭和 57 年 1 月 14 日

塩化カリウム、酸化マグネシウム

昭和 57 年 8 月 2 日

油脂

昭和 58 年 8 月 27 日

亜鉛塩類（グルコン酸亜鉛、硫酸亜鉛）、アジピン酸、アスパルテーム、エチレンジアミン四酢酸二ナトリウム、エチレンジアミン四酢酸カルシウム二ナトリウム、クエン酸イソプロピル、グルコン酸鉄、銅塩類（グルコン酸銅、硫酸銅）、二酸化ケイ素、二酸化チタン、プロピオン酸

以上の第四版食品添加物公定書作成後の改正を収録し、昭和 61 年 11 月 20 日第五版食品添加物公定書が作成された。

第五版食品添加物公定書作成後、下記の品目について規格が新設又は改正された。

昭和 63 年 7 月 27 日

活性炭、タルク、乳酸、リン酸三カルシウム

平成 3 年 1 月 17 日

L-アスコルビン酸パルミチン酸エステル、クエン酸一カリウム、クエン酸三カリウム、L-グルタミン酸カリウム、L-グルタミン酸カルシウム、L-グルタミン酸マグネシウム、食用赤色 40 号、食用赤色 40 号アルミニウムレーキ、水酸化カリウム、水酸化カリウム液、微粒二酸化ケイ素

なお、第五版公表以後、第六版作成までに次の品目が削除された。

平成 3 年 3 月 27 日

グリチルリチン酸三ナトリウム、チアミンナフタレン-2, 6-ジスルホン酸塩、チアミンフタリン塩、デヒドロ酢酸

以上の第五版食品添加物公定書作成後の改正を収録し、平成4年8月13日第六版食品添加物公定書が作成された。

第一版、第二版、第三版、第四版、第五版及び第六版食品添加物公定書の作成に従事したものは次のとおりである。(アイウエオ順)

相原 伝	青山 寿雄	赤星 三弥	秋谷 七郎
秋山 孝	天野 立爾	新井 正泰	有本 邦太郎
五十嵐 脩	池田 正之	池田 良雄	石館 守三
石館 基	板井 孝信	市川 富夫	伊藤 康江
伊藤 誉志男	井上 哲男	今枝 一男	慶田 雅洋
岩尾 裕之	岩永 方一	岩原 繁雄	上田 英一郎
上野 真一	浮田 忠之進	牛丸 義留	内野 澄子
内海 勇	畝本 力	衛藤 次男	遠藤 登義
遠藤 英美	大我 勝躬	大沢 利昭	岡田 太郎
岡本 勇	奥田 治	小野 正夫	小原 正美
香川 芳子	樫原 亘	春日 斉	勝井 次男
加藤 三郎	金森 房子	神蔵 美枝子	亀谷 勝昭
刈米 達夫	川崎 近太郎	川城 巖	川田 公平
河端 俊治	河合 保彦	河村 太郎	菅野 三郎
菊地 武昭	北島 尚	金原 松次	日下 綱治
久保 文苗	熊崎 正夫	倉田 浩	倉八 正
栗原 翼	黒川 和男	呉地 伝夫	越川 昭三
小島 康平	菰田 太郎	近藤 雅臣	斎藤 進
坂井 節夫	坂上 米次	佐子 茂	坂元 貞一郎
桜井 寛	笹島 正秋	沢田 弘	澤村 良二
鹿間 嘉久蔵	斯波 之茂	霜 三雄	下村 孟
白石 慶子	白木 善三郎	白砂 幸雄	鈴木 郁生
鈴木 美智雄	瀬戸 寿太郎	高居 百合子	高木 誠司
高田 浩運	高橋 廉	高村 豊	高瀬 譲治
高畠 英伍	竹下 隆三	武田 明治	田谷 正太郎
田中 穰	田中 亀吉	田中 平三	谷村 顕雄
田村 健夫	旦 健一	塚田 博美	恒松 不二夫
露木 英男	寺島 敏夫	戸井 文一	富本 苞
豊田 勤治	中沢 泰男	永井 吉澄	長沢 金蔵
西野 入博香	野島 庄七	野田 喜一	野中 順三九
橋本 嘉平夫	浜田 扶	林 敏夫	林 誠
原田 基夫	春田 三佐夫	平岡 栄一	平沢 春次郎
広瀬 朝次	深間内 久雄	福井 清	福井 富次郎
福沢 富美	福田 英臣	福場 博保	藤井 清次

藤田昌彦	藤巻正生	細貝祐太郎	星野乙松
前川秀幸	俣野景典	松井多一	松本茂
三雲隆三郎	水谷清	水野伝一	宮木高明
宮嶋弘衛	村田敏郎	本橋信夫	元山正
桃井希義	森誓夫	山口四郎	山中和
山根靖弘	山本寿一	横関源延	義平邦利
米村康郎	渡辺厚	渡辺篤二	

第六版食品添加物公定書作成後、下記の品目について規格が新設された。

平成4年11月6日

イマザリル

平成7年4月14日

ポリビニルポリピロリドン

平成9年4月17日

キシリトール

平成10年9月18日

グルコン酸カリウム、グルコン酸ナトリウム

なお、第六版公表以後、第7版作成までに次の品目が削除された。

平成5年4月28日

サラシ粉、ポリオキシエチレン高級脂肪族アルコール

平成7年4月14日

オキシエチレン高級脂肪族アルコール

以上の第六版食品添加物公定書作成後の改正を収録し、平成11年4月20日第7版食品添加物公定書が作成された。また、第7版食品添加物公定書の作成に合わせて、下記の品目について規格が新設された。(60品目、3製剤)

アミノ酸 (13品目、3製剤)

L-アスパラギン、L-アスパラギン酸、L-アラニン、L-アルギニン、L-グルタミン、L-シスチン、L-セリン、L-チロシン、L-ヒスチジン、L-ヒドロキシプロリン、L-プロリン、L-リシン、L-ロイシン、L-アラニン液、L-プロリン液、L-リシン液

着色料 (18品目)

ウコン色素、カラメルⅠ、カラメルⅡ、カラメルⅢ、カラメルⅣ、クロロフィル、コチニール色素、デュナリエラカロテン、トウガラシ色素、ニンジンカロテン、パーム油カロテン、ビートルレッド、ブドウ果皮色素、ブラックカーラント色素、ベニコウジ色素、ベニバナ赤色素、ベニバナ黄色素、マリーゴールド色素

増粘安定剤 (13品目)

アラビアガム、アルギン酸、ガティガム、キサンタンガム、精製カラギナン、加工ユーケマ藻類、カラヤガム、カロブビーンガム、グァーガム、ジェランガム、ダンマル樹脂、トラガントガム、ペクチン

乳化剤 (1品目)

キラヤ抽出物  
酸化防止剤（２品目）  
d- $\alpha$ -トコフェロール、ミックストコフェロール  
甘味料（１品目）  
タウマチン  
ガムベース（４品目）  
カルナウバロウ、カンデリラロウ、シェラック、ミツロウ  
酵素（４品目）  
トリプシン、パパイン、ブロメライン、ペプシン  
製造用剤（４品目）  
 $\beta$ -シクロデキストリン、植物タンニン、微結晶セルロース、粉末セルロース  
第７版食品添加物公定書の調査改正に従事した者は、次のとおりである。

食品衛生調査会毒性・添加物合同部会

井上 達、江崎孝三郎、近藤雅臣、鈴木久乃、祖父尼俊雄、高仲 正、戸部満寿夫、  
長尾美奈子、中澤裕之、成田弘子、林 裕造、福島昭治、三森国敏、山崎幹夫、山添 康  
作成及び各条検討会委員

石綿 肇、井手速雄、伊藤誉志男、大森光明、河村葉子、柴田 正、関田節子、  
鈴木助治、武田明治、田中 彰、中岡政吉、西島基弘、西宗高弘、早川堯夫、米谷民雄、  
俣野和夫、松浦一雄、丸山進平、山田 隆、湯川宗昭、義平邦利

第７版食品添加物公定書作成後、第８版作成までに次の品目について規格が新設又は改正された。

平成 11 年 7 月 30 日

スクラロース

平成 12 年 4 月 25 日

アセスルファミカリウム

平成 14 年 6 月 10 日

次亜塩素酸水

平成 14 年 8 月 1 日

フェロシアン化物(フェロシアン化カリウム、フェロシアン化カルシウム、フェロシアン化ナトリウム)

平成 15 年 6 月 26 日

ビオチン、ヒドロキシプロピルメチルセルロース

平成 15 年 10 月 16 日

メチルヘスペリジン

平成 16 年 1 月 20 日

L-アスコルビン酸 2- $\beta$ -D-グルコシド、ステアリン酸マグネシウム、リン酸三マグネシウム

平成 16 年 2 月 27 日

タール色素(食用赤色 2 号、食用赤色 40 号、食用赤色 40 号アルミニウムレーキ、食用

赤色 102 号、食用黄色 4 号、食用黄色 5 号、食用黄色 5 号アルミニウムレーキ)

平成 16 年 12 月 24 日

イソブタノール、2-エチル-3,5-ジメチルピラジン及び2-エチル-3,6-ジメチルピラジンの混合物、ステアリン酸カルシウム、2,3,5,6-テトラメチルピラジン

平成 17 年 2 月 24 日

プロパノール

平成 17 年 3 月 22 日

亜酸化窒素

平成 17 年 4 月 28 日

イソプロパノール

平成 17 年 8 月 19 日

アミルアルコール、イソアミルアルコール、2,3,5-トリメチルピラジン、ヒドロキシプロピルセルロース

平成 17 年 11 月 28 日

ナタマイシン

平成 18 年 5 月 16 日

アセトアルデヒド、2-エチル-3-メチルピラジン、5-メチルキノキサリン

平成 18 年 9 月 12 日

ブタノール

平成 18 年 12 月 26 日

アルギン酸アンモニウム、アルギン酸カリウム、アルギン酸カルシウム

なお、第7版作成後、第8版作成までに次の品目が削除された。

平成 12 年 6 月 30 日

アセチルリシノール酸メチル、コリンリン酸塩、ピロリン酸第一鉄

以上の第7版食品添加物公定書作成後の改正を収録し、平成19年8月30日第8版食品添加物公定書が作成された。また、第8版食品添加物公定書の作成に合わせて、下記の規格が新設された。(64規格)

アカキャベツ色素、*N*-アセチルグルコサミン、5'-アデニル酸、*L*-アラビノース、*myo*-イノシトール、エンジュ抽出物、貝殻焼成カルシウム、活性白土、カードラン、カンゾウ抽出物、クチナシ青色素、クチナシ赤色素、クチナシ黄色素、 $\alpha$ -グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア、酵素処理イソクエルシトリン、酵素処理ヘスペリジン、酵素分解レシチン、酵母細胞壁、骨炭、サイリウムシードガム、酸性白土、シアノコバラミン、 $\alpha$ -シクロデキストリン、 $\gamma$ -シクロデキストリン、5'-シチジル酸、しらこたん白抽出物、ステビア抽出物、スピルリナ色素、粗製海水塩化マグネシウム、タウリン(抽出物)、タマリンドシードガム、タラガム、ツヤプリシン(抽出物)、デキストラン、トコトリエノール、*d*- $\gamma$ -トコフェロール、*d*- $\delta$ -トコフェロール、トマト色素、納豆菌ガム、ナリンジン、パラフィンワックス、微小繊維状セルロース、フクロノリ抽出物、プルラン、ベタイン、ヘマトコッカス藻色素、ヘム鉄、ベントナイト、 $\epsilon$ -ポリリシン、マイクロクリスタリンワックス、マクロホモプシス



ガム、ムラサキイモ色素、ムラサキトウモロコシ色素、メナキノン（抽出物）、ヤマモモ抽出物、ユッカフォーム抽出物、ラカンカ抽出物、ラック色素、ラノリン、ラムザンガム、卵殻焼成カルシウム、リゾチーム、D-リボース、ルチン酵素分解物

第8版食品添加物公定書の調査改正に従事した者は、次のとおりである。

薬事・食品衛生審議会食品衛生審議会添加物部会

石田裕美、小沢理恵子、工藤一郎、佐藤恭子、棚元憲一、長尾美奈子、中澤裕之、西島基弘、堀江正一、米谷民雄、山川 隆、山添 康、吉池信男

第8版食品添加物公定書作成検討会委員

浅野貞男、伊藤弘一、伊藤誉志男、岡 尚男、河村葉子、合田幸広、小嶋茂雄、斎藤 寛、高橋仁一、棚元憲一、所 一彦、外海泰秀、中村幹雄、西島基弘、米谷民雄、山崎 壮、山田 隆、四方田千佳子、渡部健二郎

第8版食品添加物公定書作成後、第9版作成までに次の品目について規格が新設又は改正された。

平成19年4月26日

トコフェロール酢酸エステル、*d*- $\alpha$ -トコフェロール酢酸エステル

平成19年8月3日

イソブチルアルデヒド、2-メチルブタノール

平成19年10月26日

ブチルアルデヒド

平成19年12月28日

ネオテーム

平成20年4月30日

L-アスコルビン酸カルシウム、ケイ酸カルシウム、ポリソルベート 20、ポリソルベート 60、ポリソルベート 65、ポリソルベート 80

平成20年7月4日

水酸化マグネシウム

平成20年10月1日

アセチル化アジピン酸架橋デンブン、アセチル化酸化デンブン、アセチル化リン酸架橋デンブン、オクテニルコハク酸デンブンナトリウム、酢酸デンブン、酸化デンブン、ヒドロキシプロピル化リン酸架橋デンブン、ヒドロキシプロピルデンブン、リン酸架橋デンブン、リン酸化デンブン、リン酸モノエステル化リン酸架橋デンブン

平成21年3月2日

ナイシン

平成21年6月4日

イソバレルアルデヒド、2, 3-ジメチルピラジン、2, 5-ジメチルピリジン、2, 6-ジメチルピラジン、バレルアルデヒド

平成22年5月28日

2-エチルピラジン、ステアロイル乳酸ナトリウム、ソルビン酸カルシウム、5, 6,

7, 8-テトラヒドロキノキサリン、プロピオンアルデヒド、2-ペンタノール、6-メチルキノリン、2-メチルピラジン、3-メチル-2-ブタノール、2-メチルブチルアルデヒド

平成 22 年 10 月 20 日

イソペンチルアミン、2-エチル-5-メチルピラジン、L-グルタミン酸アンモニウム、ケイ酸マグネシウム

平成 22 年 11 月 10 日

フェネチルアミン、ブチルアミン

平成 22 年 12 月 13 日

ピペリジン、ピロリジン

平成 23 年 3 月 15 日

5-エチル-2-メチルピリジン、2, 6-ジメチルピリジン

平成 23 年 6 月 28 日

2, 3-ジエチル-5-メチルピラジン、2-(3-フェニルプロピル)ピリジン、5-メチル-6, 7-ジヒドロ-5H-シクロペンタピラジン

平成 23 年 7 月 19 日

ピラジン、1-ペンテン-3-オール、3-メチル-2-ブテナール、3-メチル-2-ブテノール

平成 23 年 8 月 31 日

フルジオキサニル

平成 23 年 12 月 27 日

イソキノリン、ピロール

平成 24 年 4 月 26 日

次亜塩素酸水

平成 24 年 11 月 2 日

*trans*-2-ペンテナール、リン酸一水素マグネシウム

平成 24 年 12 月 28 日

(3-アミノ-3-カルボキシプロピル)ジメチルスルホニウム塩化物、2-エチル-6-メチルピラジン、サッカリンカルシウム、トリメチルアミン、*trans*-2-メチル-2-ブテナール

平成 25 年 2 月 1 日

亜塩素酸水

平成 25 年 3 月 12 日

アゾキシストロビン

平成 25 年 5 月 15 日

乳酸カリウム、硫酸カリウム

平成 25 年 8 月 6 日

3-エチルピリジン、ピリメタニル

平成 25 年 10 月 22 日

酸化カルシウム

平成 25 年 12 月 4 日

イソプロパノール、酢酸カルシウム

平成 26 年 6 月 18 日

アドバンテーム、 $\beta$ -アポー 8'-カロテナール、ポリビニルピロリドン

平成 26 年 8 月 8 日

グルタミルバリルグリシン

平成 26 年 11 月 17 日

アスパラギナーゼ、2, 3-ジエチルピラジン

平成 27 年 2 月 20 日

カンタキサンチン

平成 27 年 5 月 19 日

クエン酸三エチル

平成 27 年 7 月 29 日

アンモニウムイソバレレート

平成 27 年 9 月 18 日

1-メチルナフタレン

平成 28 年 9 月 26 日

アスパラギナーゼ、亜セレン酸ナトリウム

平成 28 年 10 月 6 日

オクタン酸、過酢酸製剤、次亜臭素酸水、1-ヒドロキシエチリデン-1, 1-ジホスホン酸

なお、第 8 版作成後、第 9 版作成までに次の品目が削除された。

平成 21 年 6 月 4 日

デンプンリン酸エステルナトリウム

## まえがき

食品添加物の製造・品質管理技術の進展及び分析技術の進歩に対応した食品添加物公定書とするため、厚生労働省は平成 21 年 7 月に第 9 版の食品添加物公定書の原案を作成する第 9 版食品添加物公定書作成検討会を設置した。

検討会では、平成 7 年の食品衛生法改正に伴い、既存添加物（いわゆる天然添加物）の成分規格を充実すること、科学技術の進歩に伴う新たな試験法の収載等を行うこと、国際的な整合化を行うこと等を目的とした。

このようにして作成された第 9 版食品添加物公定書の原案をもとに、食品添加物公定書の改正に伴う、「食品、添加物等の規格基準」の改正は、平成 28 年 8 月に薬事・食品衛生審議会に諮問され、薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会添加物部会で検討が行われ、平成 29 年 10 月厚生労働大臣に答申された。

この改定により、第 9 版食品添加物公定書は、通則 42 項目、一般試験法 45 項目、試薬・試液等 11 項目、成分規格・保存基準各条 683 条、製造基準、使用基準及び表示基準からなり、全般についての改正要旨は次のとおりである。

### 1 A 通則中の主な改正事項

- (1) 単位及び記号の追加を行い、ml を mL とした。
- (2) 試験における温度範囲を改正し、用語の定義を追加した。
- (3) 液性の試験、においの試験等の改正及び定量法における上限値を改正した。

### 2 B 一般試験法中の主な改正事項

- (1) 鉛試験法について、検液及び比較液の調製方法の追加を行った。
- (2) 微生物限度試験法について、真菌数試験、大腸菌群試験及びサルモネラ試験の追加を行った。
- (3) ヒ素試験法について、C 試薬・試液等中に規定されていた有害試薬である臭化第二水銀紙を削除したことに伴い、当該試薬を用いる試験法の削除を行った。
- (4) 試験法の名称について、濁度試験法を溶状試験法に、比旋光度測定法を旋光度測定法に、誘導結合プラズマ発光強度測定法を誘導結合プラズマ発光分光分析法に変更した。
- (5) 核磁気共鳴スペクトル測定法及びタール色素製剤試験法を新たに加えた。

### 3 C 試薬・試液等中の主な改正事項

- (1) 成分規格の追加等に伴う試薬・試液等の追加及び削除を行った。
- (2) 試薬名について、日本工業規格（JIS）に記載されている試薬を用いるときは、原則 JIS に基づく名称とし、それ以外は IUPAC の化合物命名法に準拠した名称への変更を行うとともに、CAS 番号の追記等を行った。

### 4 D 成分規格・保存基準各条中の主な改正事項

- (1) 次の成分規格を新たに設定した。

#### ア 酵素（62 品目）

アガラーゼ、アクチニジン、アシラーゼ、アスコルビン酸オキシダーゼ、 $\alpha$ -アセトラクタートデカルボキシラーゼ、アミノペプチダーゼ、 $\alpha$ -アミラーゼ、 $\beta$

ーアミラーゼ、アルギン酸リアーゼ、アントシアナーゼ、イソアミラーゼ、イヌリナーゼ、インベルターゼ、ウレアーゼ、エキソマルトテトラオヒドロラーゼ、エステラーゼ、カタラーゼ、 $\alpha$ -ガラクトシダーゼ、 $\beta$ -ガラクトシダーゼ、カルボキシペプチダーゼ、キシラナーゼ、キチナーゼ、キトサナーゼ、グルカナーゼ、グルコアミラーゼ、 $\alpha$ -グルコシダーゼ、 $\beta$ -グルコシダーゼ、 $\alpha$ -グルコシルトランスフェラーゼ、グルコースイソメラーゼ、グルコースオキシダーゼ、グルタミナーゼ、酸性ホスファターゼ、シクロデキストリングルカノトランスフェラーゼ、セルラーゼ、タンナーゼ、5'-デアミナーゼ、デキストラナーゼ、トランスグルコシダーゼ、トランスグルタミナーゼ、トレハロースホスホリラーゼ、ナリンジナーゼ、パーオキシダーゼ、パンクレアチン、フィシン、フィターゼ、フルクトシルトランスフェラーゼ、プルラナーゼ、プロテアーゼ、ペクチナーゼ、ヘスペリジナーゼ、ペプチダーゼ、ヘミセルラーゼ、ホスホジエステラーゼ、ホスホリパーゼ、ポリフェノールオキシダーゼ、マルトースホスホリラーゼ、マルトトリオヒドロラーゼ、ムラミダーゼ、ラクトパーオキシダーゼ、リパーゼ、リポキシゲナーゼ、レンネット

イ 酵素以外（27品目）（※ [ ] 内は成分規格名を示す。）

アナトー色素、ウェランガム、 $\gamma$ -オリザノール、カカオ色素、カフェイン（抽出物）、カラシ抽出物、カロブ色素、 $\alpha$ -グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビア [  $\alpha$ -グルコシルトランスフェラーゼ処理ステビオール配糖体 ]、酵素処理ルチン（抽出物）、酵素分解カンゾウ、コウリヤン色素、コメヌカ油抽出物、焼成カルシウム [ 骨焼成カルシウム ]、植物性ステロール、ステビア抽出物 [ ステビオール配糖体 ]、タマネギ色素、タマリンド色素、動物性ステロール、フィチン酸、フェルラ酸、ブドウ種子抽出物、ペクチン分解物、ヘスペリジン、ベニコウジ黄色素、未焼成カルシウム [ サンゴ未焼成カルシウム ]、ラクトフェリン濃縮物、L-ラーラムノース

(2) 成分規格中の純度試験について、以下の改正を行った。

ア 重金属の規格を鉛の規格とした。

イ ヒ素の規格値を三酸化二ヒ素 ( $As_2O_3$ ) として換算していたところ、ヒ素 ( $As$ ) として換算することとした。

5 E 製造基準中の主な改正事項

(1) 添加物一般について、微生物を用いて酵素を製造する場合の微生物の菌株に関する規定を新たに設定した。

(2) タルクについて、原料としてアスベストを含まないものを原料とする規定を新たに設定した。

6 1～5のほか、用語、用例等の記載の統一等の所要の改正を行った。

第9版食品添加物公定書の調査改正に従事した者は、次のとおりである。

薬事・食品衛生審議会食品衛生審議会添加物部会

石見佳子、井手速雄、井部明広、小川久美子、鎌田洋一、笹本剛生、佐藤恭子、杉本直樹、戸塚ゆ加里、中島春紫、原俊太郎、二村睦子、由田克士、吉成浩一、

若林敬二

第9版食品添加物公定書作成検討会委員

穂山浩、石井里枝、伊藤澄夫、井部明広、植松洋子、加藤善昭、河村葉子、岸弘子、  
合田幸広、佐藤恭子、白須由治、高橋仁一、棚元憲一、寺田久屋、西島基弘、  
平原嘉親、堀江正一、米谷民雄、彌勒地義治、六鹿元雄、村田義文、山崎壯、山田隆、  
四方田千佳子